

勸告 霞ヶ関
外務省
東亞局長 山本熊一 殿
親 展

REEL No. A-1082

0236

九月
翅町区霞ヶ関
大改翼賛會
後夜文夫

REEL No. A-1082

拜復

九月一日附片懇書

正に拜受仕、御訂

嚙なす御挨拶に與

り却て恐縮千萬

に片座候

大日本青少年團

朝比奈策太郎氏

東京に於ける活動

及び新國民運動

促進情況に就き

片報せざる

年深謝候

先人取敢へず

S 1.7.0.0-22

1022

REEL No. A-1082

アジア歴史資料センター

此報せき蒙り
辱深謝候
先人取敢へず
片挨拶迄如斯御
座候

敬具

昭和十七年九月三日

大政翼賛會事務總長

後藤文夫

外務省東亞局長

山本熊一殿

S 1.7.0.0 -22

1023

REEL No. A-1082

新國民運動促進ニ關スル審計書

大日本青少年團副團長朝比奈策太郎氏ハ國防訓練部長官本守清氏ト
共ニ七月末渡支以來日支各方面ノ意見ヲ聽取シ南京ニ於テハ夏季學
生訓練練成講習會、上海ニ於テハ中央海軍學校、蘇州ニ於テハ清鄉
工作ヲ夫々視察セル後報告書ヲ作成シ二十四日新國民運動促進委員
會秘書長林伯生氏邸ニ於テ關係者集合セル際右報告書ヲ披覽シ之ヲ
中心トシテ意見ヲ交換セル結果大體ノ成案ヲ得タルヲ以テ二十五日
右ヲ汪主席及重光大使ニ報告セリ林秘書長ハ近々右案ヲ新國民運動
促進委員會ニ提出國民政府ノ意見ヲ正式ニ決定ノ上九月上旬頃中國
側青少年運動專門家ヲ三名日本ニ派遣實地ヲ視察セシメタル後自ラ
モ十月十日頃渡日約十日間視察及諸般ノ打合せヲ遂ケタル上歸寧シ
各般ノ準備ヲ整ヘ十一月實際運動ニ着手スル豫定ナリ本運動ニ關シ
テハ汪主席林秘書長以下國民政府關係者ハ極メテ熱心ニシテ日本
側ニ協力ヲ仰キ是非共之ヲ成功ニ導カントノ堅キ決意ヲ有シ居レリ

外務省

1.7.0.0.-22

1021

REEL No. A-1082

別紙

秘

新國民運動部(内)の機密(美濃半截野紙)(イ)

大日本青少年團副團長朝比奈第大助氏、國防訓練部長
 官本守雄氏ト共、本月末渡支以來、各方面ノ意見ヲ聴取シ
 南京ニ於テハ夏季學生訓練準備講習會、上海ニ於テハ中央海
 軍學校、蘇州ニ於テハ西郷工作ヲ夫々視察セル後、報告書ヲ作
 成シ、二十四日新國民運動促進委員會秘書長林伯生氏(即
 於テ關係者集會セル際、右報告書ヲ披露シ之ヲ中心トシテ意

外務省

9.11

S 1.7.0.0 -22

1024

(美濃半截野紙)(イ)

見ヲ交換セル結果、大体ノ成案ヲ得タリ、以テ二十五日右ヲ汪主席
 及鹿友大使ニ報告セリ、林秘書長ハ此ノ右案ヲ新國民運動
 促進委員會ニ提出、國民政府ノ意見ヲ正式ニ決定シ、上九月上旬
 頃、中國側青少年運動專門家ヲ三名、日本ニ派遣、實地ヲ視
 察セシタル後、自ラ十月十日頃渡日約、日間視察及諸般ノ打
 合セヲ遂ケタル上、歸寧シ各般ノ準備ヲ整ヘ、十月實際運動

外務省

9.11

S 1.7.0.0 -22

1025

REEL No. A-1082

アジア歴史資料センター

(美濃半截野紙) (1)

ニ着手スル豫定ナリ本運動ニ関シテハ汪主席林秘書長以下
國民政府側關係者ハ極大熱心ニシテ日本^(例)協力ヲ仰キ是れ其
之ヲ成功ニ導カント^望決意ヲ有シ居レリ

(東京部作成本エニ一節宛林秘書長)

外務省

9.11

S 1.7.0.0 -22

1026

REEL No. A-1082

極秘

亞一極秘第二二二號

昭和十七年九月一日

文部大臣殿

外務大臣

別紙添附

國民政府ノ新國民運動準備工作ニ關スル件

國民政府ニ於テハ新國民運動ヲ積極的ニ展開スル爲本邦ニ於ケル青少年團運動ノ權威者招聘方義ニ同政府ヨリ依頼越タル次第ハ七月八日附第一六六號往信ヲ以テ申進ノ通りニシテ大日本青少年團副團長朝比奈策太郎氏ハ七月末大日本青少年團國防訓練部長宮本守雄氏ヲ帶同赴寧セルカ今般在南京帝國大使館ヨリ同氏等ノ在寧中ノ活動及其ノ後ノ新國民運動促進計畫ニ關シ電報ヲ以テ報告有之タルニ付右概要何等御參考送別添送付申進ス

外務省

(日本標準規格B5) S 1.7.0.0-22

1027

尙朝比奈氏等ハ本月末迄ニ歸朝ノ豫定ナリ

外務省

(日本標準規格B5) S 1.7.0.0-22

1028

REEL No. A-1082

懸案

電 信 案	分類	電 信 案	電送第 30452 號	主管
			東亞局長	
2日間開始	貴電第1329號	584	件名	宛
			林宣傳部長訪日	在南京
外務省	至急	11.9.	記録件名	林宣傳部長訪日
			外務大臣	
並同盟軍下各団体代表者大會の十月十三日		昭和十九年九月二十日起草		

日本標準規格B5) S 1.7.0.0-22 1030

新國民運動促進ニ關スル審計書

大日本青少年團副團長朝比奈策太郎氏ハ國防訓練部長官本守氏ト共ニ七月末渡京以來日支各方面ノ意見ヲ聴取シ南京ニ於テハ夏季學生訓練線成講習會、上海ニ於テハ中央海軍學校、蘇州ニ於テハ清鄉工作ヲ夫々視察セル後報告書ヲ作成シ二十四日新國民運動促進委員會祕書長林伯生氏邸ニ於テ關係者集合セル際右報告書ヲ披覽シ之ヲ中心トシテ意見ヲ交換セル結果大體ノ成案ヲ得タルヲ以テ二十五日右ヲ汪主席及重光大使ニ報告セリ林祕書長ハ近ク右案ヲ新國民運動促進委員會ニ提出國民政府ノ意見ヲ正式ニ決定ノ上九月上旬頃中國側青少年運動專門家ヲ三名日本ニ派遣實地ヲ視察セシメタル後自ラモ十月十日頃渡日約十日間視察及諸般ノ打合せヲ遂ケタル上歸寧シ各般ノ準備ヲ整ヘ十一月實際運動ニ着手スル線定ナリ本運動ニ關シテハ汪主席林祕書長以下國民政府關係者ハ極メテ熱心ニシテ日本側ニ協力ヲ仰キ是非共之ヲ成功ニ導カントノ堅キ決意ヲ有シ居レリ

日本標準規格B5) S 1.7.0.0-22 1029

REEL No. A-1082

アジア歴史資料センター

外機密

昭和17 五七五二八 (一電)

南京 九月九日 夜電
本省 九日夜電

東條外務大臣

重光大使

第一二六五號 (至急)

一 林直博部長訪日日程ニ關スル件

新長官 才也

勸仁 才也

茂雄 才也

才也

才也

電信寫

林直博部長ハ東京聯盟常務委員兼同聯盟宣傳委員會委員長ノ名義ニ
 大會ニ出席方希冀シ居ルニ付日程ハ多少延ビルムヨリ得スト
 ノ意圖アリ有シ居レリ尙日本側ニ於テハ中國側ヨリ三〇名ノ出席者
 ア希冀スル旨申入レ居ル趣ナルカ右事實ナリヤ(中國側ハ多數出
 席ヲ希冀シ居ラス)又大會ノ決議提案等ニ付テハ中國側ニ於テ準
 備ノ都合モアリ折返シ尙四電ヲ關フ(了)

S 1.7.0.0 -22

1038

REEL No. A-1082



昭和17

南京 九月十一日後發
本省 十二日前着

東條外務大臣

重光大使

林宣傳部長訪日日程ニ關スル件

林伯生訪日隨行者左ノ通り

設計委員

鐘。任。壽。

祕書

華。漢。光。

總幹事

許。揚。生。

幹事

李。紹。惠。

張。德。貞。

外ニ當館員一名同行ノ豫定ナリ

(日本標準規格B5)

S 1.7.0.0 -22

1034

外務省

尙一行ノ日程ニ關シ宣傳部ニ於テハ林伯生カ興亞同盟大會ニ出席ノ都合上一行ハ九月二十九日壘崎縣岡着江田島、阪神地方視察、伊勢神宮參拜ノ上十月七、八日頃入京スルモ一案トノ意嚮ヲ有シ居ルヲ以テ右一應細考慮相成度シ(了)

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.7.0.0 -22

1035

REEL No. A-1082



保科

第一課長

第一課長

昭和十七年十月七日

記帳

圖錄收第十五四號
昭和十七年十月七日

大日本青少年團副團長 朝比奈 策太郎



17.10.8
朝比奈 策太郎

17.10.8

外務次官殿

中國新國民運動促進委員會顧問ニ關スル件

九月二十六日附亞一秘第五七四號ヲ以テ本團國防訓練部長官
本守雄ヲ中國新國民運動促進委員會顧問トシテ招轉致シ度キ
旨御申越有之候處右ハ本團トシテ差支ヘ無之候ヘ共同人ノ出
發期日並ニ滞中期間等ニ關シテハ別途御協議申上度候間御會
相成度此段及圖答候

大日本青少年團

17-6-20.000

S 1.7.0.0 -22

1042

REEL No. A-1082

日滿華興亞運動大會要綱

S 1.7.0.0 -22

1043

REEL No. A-1082

0 2 5 2

アジア歴史資料センター

日滿華興亞運動大會要綱

一、趣旨

一、大日本興亞同盟主催ノ下ニ日滿華興亞團體ノ大會ヲ開催シ興亞運動中核體ノ結成ヲ圖リ具體的運動展開ノ實ヲ擧ゲントス

一、開催 昭和十七年十月中旬(十三、十四、十五日)大會、十六日講演會

一、主催 大日本興亞同盟

一、大會參加人員 日本側五十名、滿洲國側(協和會)十五名、北支新民會十五名、中南支東亞聯盟十五名、蒙疆五名

一、日本側ハ大日本興亞同盟役職員加盟團體ヨリ人選ス

一、大會々場ハ東京市トス

一、大會議長ハ大日本興亞同盟總裁トス

一、大會ニ副議長ヲ置ク

一、大會ノ議事ハ議長ノ統裁ニ依ル

一、大會ノ役員ハ總裁銓衡シテ之ヲ指名ス

一、大會ノ事務局ヲ興亞同盟内ニ設ケ準備委員ヲ置ク

二、大會ノ構成

一、議長ハ大會ヲ統裁ス

一、副議長ハ議長ヲ補佐シ議長事故アリタル時ハ之ニ代ル

一、總務委員ハ議長ノ命ヲ承ケ幹事ヲ指揮シテ大會ノ事務ヲ掌理ス

一、總務委員長ハ日本側之ニ當ル

一、評議員ハ議長ノ命ヲ承ケ大會ノ企畫議案ノ調整其ノ他重要事項ノ審議立案ニ當ル

一、幹事ハ約三十名トシ半数ハ日本側他ハ滿華蒙代表中ヨリ選出ス

一、大會ニ左ノ委員會ヲ置ク

一、委員會ハ大會議員ヲ以テ構成ス

一、興亞文化委員會

S 1.7.0.0 -22

1045

S 1.7.0.0 -22

1044

REEL No. A-1082

文化面ヨリスル興亞運動ノ展開ヲ審議ス

二、興亞組織委員會

興亞運動徹底化ニ對スル組織ノ研究

三、興亞運動委員會

興亞運動ニ對スル一般方策ノ檢討

一、委員會ハ委員長ノ命ニ依リ幹事書記若干名ヲ置キ議事ノ進行整備ニ當ラシム

三、大會ノ役員

一、議長 一名興亞同盟總裁

一、副議長 三名日本一名滿洲一名中華一名

一、總務委員 四名日滿華蒙各一名

四、經費

一本會議員ノ經費及ビ宿泊料ハ各議員ノ負擔トス

五、大會日程

第一日 午前 宮城遙拜 全員

三

靖國神社參拜 全員
各關係官廳新聞社ニ挨拶訪問 代表

午後 會議

開會式

議長推戴

議長ノ挨拶

祝辭挨拶

內閣總理大臣

陸海軍大臣

外務大臣

大政翼賛會總裁

各代表メツセージ

協和會代表

東亞聯盟代表

S 1.7.0.0 -22

1047

S 1.7.0.0 -22

1046

REEL No. A-1082

新民會代表

蒙疆代表

規約制定

役員銓衡

夜 夕六時ヨリ議長ノ招宴

第二日 午前 會議

興亞運動ニ關スル協議

午後 委員會

夜 民間團體ノ招宴

第三日 午前 委員會開催

午後 決議事項ノ報告

宣言ノ決議

夜 政府側ノ招宴

第四日 午前 自由行動

午後 一時ヨリ大講演會開催

講演會次第

大日本興亞同盟總裁

協和會代表

東亞聯盟代表

新民會代表

蒙疆代表

夜 藝術觀覽

代表離京(自由行動)

第五日

S 1.7.0.0 -22 1049

S 1.7.0.0 -22 1048

REEL No. A-1082

日滿蒙興亞運動大會參加代表團地方要員先及現地機關地方依順先

中 支 ノ 部

東亞聯盟中國總會總務 駐北館閣下

上海興亞院中總務部長官 海軍中將太田壽海閣下

支那方面總務司官 海軍大將吉賀峰一閣下

支那派軍總司令官 陸軍大將畑 俊六閣下

南京在日本大使館特命全權大使 重光葵閣下

上海在動海軍武官 海軍少將岡 新 閣下

上海陸軍特務機關長 陸軍少將宮崎謙五閣下

上海總領事館特命全權公使 瀨內千誠閣下

北支派軍ノ部 陸軍大將岡村寧次閣下

北支軍司令官 陸軍少將藤澤清宣閣下

興亞院北支總務部長官 王 揖唐閣下

新長官ノ長 土 田 重閣下

日本大使館特務官 陸軍中將七田一閣下

興亞院陸軍總務部長官 陸軍少將岩崎展雄閣下

興亞院海軍總務部長官 門 島 大佐殿

興亞院陸軍總務部長官

興亞院海軍總務部長官

大日本興亞同盟

S 1.7.0.0 -22

1051

S 1.7.0.0 -22

1050

REEL No. A-1082

A 7.070 9-5 (支那口民政府)

REEL No. A-1082